

「建交労とうきょう」はい
つでもみなさまからの記事
や写真を待っています。

（メール）tohonbukukenkouro@sm
ile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労

CTG

とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所

全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる（〒60円）

建交労東京都本部 第28回委員会開催！

2月5日（日）第28回東京都本部委員会を、東京トラック健保会館にて行い、35名が参加しました。清水副委員長による開会挨拶と諸役員選出、続いて松田委員長から執行委員長挨拶を受け、東京法律事務所笹山尚人弁護士（建交労東京顧問弁護士）より「改正労基法の完全施行を踏まえて団結してたたかおう」残業代の割増率改正と、これを見る視点」と題し記念講演が行われました。内容は2023年4月より中小企業（大企業は2010年に施行済）への猶予措置が終了し、60時間超の時間外労働の割増賃金が25%引き上げとなることから、労働組合として法改正をどう捉えるかというもので

す。制度の趣旨は、時間外労働の抑制であることを外してはならないことを前提とし、具体的な割増賃金計算方法について労働者自らも労働時間を把握する努力が大切として、タイムカード、パソコンのログオン、ログオフ時間、本人のメモ等を保管すること、割増賃金の負担を免れる企業の脱法行為を許さないこと、労使協定を締結し、職場のルール化をはかり明確にすること（就業規則でのルール化の場合、就業規則についての検討と意見書の提出を組合として行う。労働時間や低賃金について運動で社会問題化することが重要だ、との講演でした。議案提案では第1号議案として昨年9月開催

の都本部大会から現在までの経過報告を提案しました。22秋季年末闘争の業種別の傾向として、首都圏トラック集団交渉は、10社のうち7社が前年実績突破、2社が前年同額となり、厳しい経済情勢の中、集交の優位性を発揮。建設・関連部会は、各業種共に大手は安定した金額の支給となりましたが、中小では依然として厳しい回答であったこと、生活防衛、経営環境改善のたたかいについては、東京・埼玉トラック部会のトラックの日行動、東京建設・関連部会の宣伝行動など、コロナ禍においても運動を停滞させず決起したことなどを報告しました。第2号議案23春闘方針第2次案の提案で

は、全国の建交労春闘アンケート集約平均額に基づき統一要求提出日は2月15日（水）、月額34,000円、日額1,700円、時間額160円の賃上げ要求でたたかうこと、また、23春闘統一用基準での昨年との要求項目で変更があった育児・介護休業など諸要求のポイントを提起しました。続いて3号議案、中間決算・会計報告を石塚副委員長が提案しました。質疑・討論では4名の委員より発言がありました。その後、春闘宣言など全ての議案は採択され、23春闘方針が決定されました。争議団紹介ではバス関連支部（京王新労組）佐々木委員長より争議の一括和解に向けた決意表明を受け、団結カンパニーで閉会しました。

【書記長 遠藤 晃】



開会挨拶 松田執行委員長



講演講師 東京法律事務所 笹山尚人弁護士（都本部顧問）



23春闘勝利を目指し団結して頑張ろう！



開会挨拶をする角田執行委員長

が採択されました。論では2日間で25名の仲間が発言し、その後、春闘宣言など議案が採択されました。

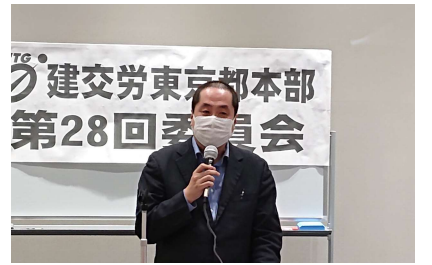
1月28日～29日 建交労第24回中央委員会開催！

建交労中央本部は1月28日（土）～29日（日）に群馬県ホテル磯部ガーデンにて、第24回中央委員会を開催しました。開会挨拶をした角田執行委員長は、軍拡を進める岸田政権を批判し、「憲法9条をないがしろにする態度を多くの声で改めさせよう」と訴えました。また、2023年春闘では、物価高騰を上回る賃上げが必要とし、各部署が作成する新たな制度・政策を活用し、それぞれの業種で創意工夫を凝らした運動で実利獲得を目指しましょうと訴えました。廣瀬書記長による23春闘方針、統一要求基準などの提案後、質疑討論では2日間で25名の仲間が発言し、その後、春闘宣言など議案が採択されました。

第28回都本部委員会 質疑・討論



バス関連支部(京王新労組)の仲間



議案提案 遠藤書記長

バス関連支部 (京王新労組)
佐々木 仁 執行委員長

京王電鉄を相手に、賃金差別、雇用差別を許さないたたかいを続けて来た。裁判や労働委員会で勝てない時期が続いたが、昨年、都労委から和解案が出され、現在、和解に向けた協議に入っている。両者が合意しないと成立しないのが和解だが、解決に向けて前向きな協議が進んでいる。京王電鉄の100%子会社である西東京バスが、多摩バスを吸収合併した後、旧多摩バスの社員の待遇を低く抑え、二重基準がまかり

通っている。正社員の同一労働同一賃金のたたかいに原告は生活をかけて裁判で争っている。引き続き支援をお願いします。

南部支部民間分会
東京女性部 廣川 陽子



東京女性部長を横山さんから宇津井さん

バトンタッチした。女性部ニユーを復活した。コロナ禍でリモート併用の委員会を開催し、会議後に駅前で宣伝行動を実施。昨年の京都フェスタに2名が参加。憲法カフェは22回を数え、上映会に14名が参加。全労連女性部菜の花行動や東京地評女性センターの大会に参加した。東京女性部の定期総会を2月に開催する。全労連ジェンダー平等宣言の1つに「あらゆる意志決定の場で男女同数を目指し多様な組織づくりを目指します。」とある。各組織で女性組合員の大会参加を後押しして欲しい。

鉄道東京地本
齋藤 強 執行委員長



鉄道東京の活動について。2月6日〜7日に春闘討論集会を開催し、ストライキの権の投票を行う。2月15日東京地本の執行委員会後に春闘宣伝を赤羽駅前で行う予定。

3月2日には中央行動、3月9日はJR貨物本社(新宿駅前)にて宣伝行動を予定。1月24日に3年ぶりの旗開きを開催した。コロナを乗り越え運動を再開していきたい。5人に1人が75歳以上となった。SL機関車だった頃は55歳まで生き伸びる事が出来たのは約半数だった。技術の進歩に伴う労働条件を私達が勝ち取って来た。高度経済成長を支えた世代を悪者にする風潮を許すわけにいかない。

神田支部
上村 誠 執行委員長



神田支部は1月に幹部学校を開催。2月の委員会で要求を決定し新社員制度の職員の賃上げを重点的に、今年の春闘は簡単に終わらないという意気込みで臨む。東京トラック部会は1月に総会を開催し部会長が交代。3月19日(日)トラックパレードを開催予定。応援をよろしくお願いします。集交は2月15日の要求提出向け準備中。安全配慮義務など要求を前進させたい。議案に対する質問1つ目は組合員の減少に対する都本部独自の組織拡大の取り組みはどうなっているのか。2つ目は組織拡大検討委員会の取り組みについて報告をして欲しい。

3月2日には中央行動、3月9日はJR貨物本社(新宿駅前)にて宣伝行動を予定。1月24日に3年ぶりの旗開きを開催した。コロナを乗り越え運動を再開していきたい。5人に1人が75歳以上となった。SL機関車だった頃は55歳まで生き伸びる事が出来たのは約半数だった。技術の進歩に伴う労働条件を私達が勝ち取って来た。高度経済成長を支えた世代を悪者にする風潮を許すわけにいかない。

～岸田政権は憲法9条にもとづく平和外交を～ 建交労東京女性部 門前仲町駅前宣伝

東京女性部は昨年の12月24日に、門前仲町駅前では憲法9条改悪に反対する宣伝行動を行いました。除菌ウェットティッシュ、ミニホットカロンをセツトしたものを通行人の方に配りました。肌寒い目で、あつという間になくなりました。



日本は核兵器禁止条約に参加を！

組合掲示板

- 3月2日(木) 10時半〜中央行動／衆議院議員第二会館多目的室
- 3月9日(木) 10時〜バス関連支部(京王新労組)ストライキ集会／京王電鉄本社前(聖蹟桜ヶ丘駅徒歩1分) 13時〜鉄道本部貨物協議会JR貨物本社前宣伝行動／新宿駅南口徒歩3分
- 3月19日(日) 10時〜トラックパレード沿道激励／都本部7F会議室(門前仲町)
- 4月2日(日) 14時〜第8期建交労東京学校 税制学習 講師：岡田敏明税理士(元特別国税調査官)／東京地評ラパスホール(オンライン併用)

は、来年度から5年間の防衛費について、総額でおよそ43兆円を予算で確保する方向で与党との調整を急いでいます。43兆円とは、今の防衛費の1.5倍となります。憲法改悪を許さず、憲法9条にもとづく平和外交、核兵器禁止条約に参加して、世界平和と安全に貢献する日本を実現しようと訴えました。

【東京女性部 事務局 江部 明子】

建設労働者2・14春闘イエローアクション・議員要請・宣伝行動開催
建交労を含む建設業に携わる仲間の16労組は『建設労働者2・14春闘イエローアクション』(主催：建設関係労働組合首都圏共闘会議・生活関連公共事業推進連絡会議)を開催しました。衆議院第一議員会館・大会議室に約200人が参加。主催者挨拶に立った松本久人建設首都圏共闘会議議長は「この3年間、コロナ禍などで建設労働者の生活状況は大変な状況だ。16団体30万人の仲間が集う建設アクションで現状の打開を」とよびかけました。続



衆議院第一会館で行われた決起集会



新橋駅前での宣伝行動



建交労栃木県本部山内執行委員長

いて、日本共産党伊藤岳 社会民主党福島みずほ両参議院議員から、激励の挨拶を受けました。現場からの報告では建交労栃木県本部の山内健人委員長が全国ダンブ部会建設発生土のとりくみについて発言。「リニア工事では更に多くの土砂が搬出される。規制する法整備が急がれる。」と訴えました。集会後2グループに分かれ国会議員要請およびJR新橋駅前の宣伝行動を開催。『東京都には25歳未満の土工は780人しかいません』など建設労働者の後継者不足を訴えた横断幕を掲げ、バレンタイン・デーに合わせてチョコ入りのチラシを配布しました【建交労中央本部書記次長 福富 保名】